

薬品名の印 ① filter ② hydration ③ premedication ④ route flush ⑤ supportive therapy ⑥ Time control ⑦ washout ⑧ vesicant drug

* 肝腎機能の項は、指標があるものは「必要」or「不要」、明瞭でないものは「考慮」or「不明」で表記

《肺癌の抗がん剤療法》

無断転載禁止

1 GEM 1サイクル=28日間

催吐性リスク 軽度

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	8	15	16~28
1	グラニセトロンバッグ 3 mg	制吐			点滴30分	●	●	●	
2	①ゲムシタピン 5%ブドウ糖液 100 ml	1000 mg/m ²	必要	考慮	点滴30分	●	●	●	×
3	生食 100 mL				最後の流し	●	●	●	

2 GEM+nabPTX 1サイクル=28日間

催吐性リスク 中等度

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2-3	8	9-10	15	16-17	18~28
	デカドロン錠 8 mg				内服		2日		2日		2日	
1	グラニセトロンバッグ 3 mg デキサート 9.9 mg	制吐			点滴30分	●		●		●		
2	⑤アブラキサン 生食 50 ml	125 mg/m ²	必要	不要	点滴30分	●	×	●	×	●	×	×
3	①ゲムシタピン 5%ブドウ糖液 100 ml	1000 mg/m ²	必要	考慮	点滴30分	●	×	●	×	●	×	×
4	生食 100 mL				最後の流し	●		●		●		

3 FOLFIRINOX 1サイクル=14日間

催吐性リスク 高度

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2	3	4	5-14
	アブレピタントカプセル	初日125mg、2・3日80mg			内服	●	●	●	×	×
	デカドロン錠 8 mg				内服	×	●	●	●	×
1	アロキシ 0.75 mg デキサート注 9.9 mg ボララミン注 5 mg 生食 100 ml (±アトロピン注 0.5 mg)	制吐 抗アレルギー 抗コリン			点滴30分	●	×	×	×	×
2	エルブラット 5%ブドウ糖 250 ml	85 mg/m ²	不要	軽中 不要	点滴120分	●	×	×	×	×
3	レボホリナート 5%ブドウ糖 250 ml	200 mg/m ²	不要	不要	点滴120分	●	×	×	×	×
側	イリノテカン	180 mg/m ²	必要	透析 不可	点滴90分 開始30分後	●	×	×	×	×
4	生食 250 ml									
5	フロオロウラシル 生食 50 ml	400 mg/m ²	重度 考慮	重度 考慮	全開	●	×	×	×	×
6	フロオロウラシル 生食 1000 ml	2400 mg/m ²	重度 考慮	重度 考慮	点滴46時間		●	×	×	×
	生食 100 ml				最後の流し	×		●	×	×

4 GS療法 1サイクル=21日間

催吐性リスク 中等度

順	薬品名	投与量	肝	腎	経路(分)	1	2-7	8	9-14	15~21
	エスワン	BSA(m ²) <1.25 40-20mg/日 1.25 ≤ <1.5 40-40mg/日 1.5 ≤ 50-50mg/日	不明	必要	内服 1日2回					
1	グラニセトロンバッグ 3 mg	制吐			点滴30分	●		●		
2	①ゲムシタピン 5%ブドウ糖液 100 ml	1000 mg/m ²	必要	考慮	点滴30分	●	×	●	×	×
3	生食 100 mL				最後の流し	●		●		